

●街づくりのコンセプト

錦二丁目トシモク双六

フィールドの1つである名古屋市中区錦二丁目では、「都市の木質化」をまちづくりマスタープランに位置付け、都市への木材利用の実践を行っています。時間とともに、取り組みの幅が拡大し、ファンが増え、新たな木材の文脈や価値を創出し続けています。



2009年
都市の木質化
START

2011年2月
都市の木質化WS開催



出会い

2012年8月・11月
ストリート・ウッド・デッキ(SWD)制作



具体的な動きへ

2012年10月
長者町ベンチ制作



はじめて
まちの人が
制作に参加

2012年12月
初代SWDを公共空間に
継続的に設置



まちなかに
初の継続設置

2014年11月
木質化WSとレストラン
内装への設置



子供たちが
制作に参加

2014年9月-2月
歩道拡幅の社会実験



まちの人の
出資も!

2013年12月
フローリング貼り



まちのコミュニティ
空間にも!

2013年7月
おもてなしベンチ制作
(トリエンナーレ用)



トリエンナーレ
と連携

2013年7月
屋上のミツバチ養蜂を
木質化



アーティスト
も参画!

2014年12月
森の健康診断への参加



まちの人が
森へ

2015年8月
あいち緑化フェアでの
ベンチ制作



まちの人が
出張制作

2015年12月
初代SWD更新のための
二代目SWD制作



二次利用循環
の学習

2016年1月
木質化吸音・断熱材の
制作と内断熱施工



エネルギー削減
への貢献

2016年
あいちトリエンナーレ
との連携による
更なる展開へ

再利用

再利用

カスケード
利用